



Contents

- 2 建学の精神
- 青山学院教育方針
- 青山学院スクール・モットー
- 3 青山学院・新経営宣言
- 4 AOYAMA VISION
- 5 青山学院の一貫教育
- 7 学院のあゆみ
- 10 教育・研究組織図
- 11 幼稚園
- 12 初等部
- 13 中等部
- 14 高等部
- 15 女子短期大学
- 16 大学・大学院・専門職大学院
- 19 キャンパスカレンダー
- 20 青山学院DATA
- 21 キャンパスマップ

建学の精神

青山学院の教育は、
永久にキリスト教の信仰にもとづいて、行われる。

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に眞実に生き
眞理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院スクール・モットー 地の塩、世の光

The Salt of the Earth, The Light of the World
(聖書 マタイによる福音書 5章13-16節より)

「地の塩」と「世の光」は主イエスが語られたものですが、「教え」というより「宣言」です。つまり「あなたはかけがえのない存在だ」との宣言のもとに青山学院は立つのです。

〈地の塩〉塩は味をつけ、腐れを防ぎ、清める役割を果たします。人体にはおよそ0.5%の塩分が必要であり、1日7.5~9グラム摂取しなければ人は生きられないと言われています。隠し味的に、目立たぬ行いで人のため社会のため、意味を含め腐敗を防ぎ、汚れを清めていく人材を学院は輩出ていきます。

〈世の光〉誘導燈・燈台の光^{ヒツヅカ}のように導き、明るさと暖かさを与えるのが光です。さらに殺菌し、滋養を与えるのも光です。その如く、目立つ行いで希望の光として励ましと力、エネルギーを周囲に発していくことを本学院はとめとします。

「地」も「世」も大地や世界という意味よりも「神なき現実」「人間の尊厳を失わしめるような状況」の代名詞です。そうした中で私たちは、神の恵みにより「塩」であり「光」とされているのですから、青山学院に集う者はオンライン・ワンとしての存在感を發揮していくのです。